

星美ホーム賛助会

No.4

2014年10月

発行：社会福祉法人扶助者聖母会
星美ホーム賛助会事務局

〒115-0053 東京都北区赤羽台4-2-14 TEL 03-3906-2711 <http://www.seibi-home.jp/>

私は星美学園時代より、京浜東北線を利用して通学していました。電車を通るとき、聖母マリア像がいつも車窓から見えていました。通学時は、車内からお出迎えをしてくださり、帰宅時には、お見送りをしてくださる、そう思いながら東京、埼玉間の通学をしておりました。社会人になってからもそれは変わらず、帰宅時に聖母マリア像を見ると、今日も一仕事終わったな、と実感し、ふっと心が軽くなる瞬間が気に入っています。

ご挨拶が遅れました。私は、星美学園同窓生の田中真里と申します。

小学校から高校までの12年間を、赤羽の高台にあるこの学びやお世話になりました。星美ホーム賛助会には、20年来の友人でありました会長の滝原さんからお声がかかりました。聖母マリア像のふもとにある星美ホームの力に少しでもなれば、と思い、現在は常任監事をさせていただいております。星美ホーム賛助会を発足してから、3年が経過しました。今までの活動を支えてくださっている皆様があってこそこの星美ホーム賛助会だと思っております。厚く御礼申し上げます。東日本大震災があった年に、星美ホームを訪問させていただく機会がありました。その時に迎えてくれた子どもたちの笑顔が印象に残っています。しかし、同時に建物の老朽箇所も目に入ってきました。東日本大災害が発生した年に比べれば、余震の回数が減少してきたとはいえ、地震が多い日本において、地震対策は重要不可欠です。しかし、3年間の活動の間に、一部星美ホーム内の建物を修繕することができました。とても嬉しく思っています。これからも、子どもたちが笑顔で過ごせるための環境を整えるためにも、引き続き、みなさまのお力添えが必要と考えております。最後になりますが、聖母マリア像に見守られた星美ホームで暮らす子どもたちが元気に生活することができますように。皆様の日常につきましても、愛に満ちた日々がおくれますように。末筆ながら、ご挨拶に代えさせていただきます。



常任監事・
田中(柳澤)真里

お知らせ

10月11日(土) 12日(日)

星美学園の星美彩に
賛助会より出店いたします。

お知らせ

11月3日(月)

星美ホームのバザーです。
お時間のある方はお立ち寄りください。

賛助会会員の皆様

朝晩の秋を思わせる風に、あの猛暑も忘れてしまうほど慰めを感じているこの頃ですが、皆様にはお元氣でご活躍のことと思います。平素より温かいお心遣いをいただき感謝申し上げます。皆様のご協力のおかげにより、児童棟（A棟）の耐震補強工事と内部改造が完成いたしました。このA棟には4つのユニットがあり、女子学童が生活しております。部屋の形も従来のような共同部屋ではなく、個室です。特に高齢児にとっては、プライベートの空間ができ、過ごしやすくなったととても喜んでおります。また、各ユニットで料理もできるようになりましたので、来年度からは各クラスで調理をすることになると思います。このように、家庭的養護の実現に向かって少しずつ環境が整えられていくことは職員にとっても大変嬉しいことです。更に、環境整備のための新たな構想・企画にとりかかりました。まずは子どもたちにとって最も大切な遊び場を整えることです。サッカーのためのグラウンドはありますが、子どもたちが自由に遊べる適当な空間がない状態です。そのため、まずは砂場や遊具を備えた遊び場を計画中です。3年間の準備を経て、今年、「ドン・ボスコ生誕200周年」（1815～2015）記念



年が開幕しました。この子どもたちのための遊び場造りは、青少年の父ドン・ボスコの生誕を祝う記念事業として大変ふさわしいものであると考え、私たちはいっそう熱い思いをもって取り組んでいます。広場の名称は子どもたちから募集し、その中から選ばれます。子どもたちの豊かな発想に期待し、大いに楽しみにしているところです。最後に、子どもたちの様子に関して簡単な近況報告をさせていただきます。児童数は106名、そのうちの18名は近隣の借家で、3件がグループホームの形態で生活しています。園内の子どもたちは、11ユニットに分かれ、各ユニットで6～8人の児童が生活しています。今年が中学生会や高校生会が発足しました。そこで

話し合い、自主的、自発的な活動ができるようになることを期待しています。絶えず問題はありますが、皆様の賛助のおかげをもって、恵まれた環境の中で子どもたちへの養護を通して教育活動を行うことができますことを心より感謝申し上げます。今後とも、充実した環境の中で、子どもたち一人ひとりが安心感と希望をもって神からいただいた恵みを大きく成長させていけるよう、私どもの活動を継続し、発展させていく所存です。ご支援のほどどうぞよろしく願いいたします。

感謝の祈りを込めて。



星美ホーム 施設長 熊本 幸子

会員のみなさま

一口 2,000 円以上の会費をご寄附いただきました皆様のお名前をご報告申し上げ、お礼にかえさせていただきます。今後とも末永くご支援いただきたく心よりお願い申し上げます。なお、お名前の表記につきましては、細心の注意を払っておりますが、不手際などございましたら、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。
(敬称略)

高野友樹 松江登久 牛久大輔 吉田 恵 千葉一孝 原田健二 細田香織 安斎亮一
堀田桂子 小西哲也 倉田智之 小嶋達雄 石橋満里奈 関山幸子 三原洋一
新井健治 銭場 稔 森田祐希 塚本剛史 岡田由香 原田健二 吉田光徳 細井則人
金子貞一 竹脇美帆子 越野平十郎 匿名 矢作 保 渡邊保澄 田中真里 滝原啓允
中澤昭子 金子君子 熊本幸子 瀬戸俊美

2013年度 会計報告

収 入		支 出	
前年度繰越金	1, 6 5 6, 4 7 8	印刷・用紙代	1 0, 0 0 0
会費・寄附金	2 7 6, 0 0 0	星美ホームへ寄附	1, 5 0 0, 0 0 0
利息収入	2 4 5	振込手数料	6 3 0
		次年度繰越金	4 2 2, 0 9 3
合 計	1, 9 3 2, 7 2 3	合 計	1, 9 3 2, 7 2 3

次年度繰越金より40万円を星美ホームに寄附することができました。本当にありがとうございます。

平成25年度は、賛助会会員としてではなく、星美ホームへ直接ご寄附くださった方が大勢いらっしゃいましたことを心から感謝申し上げます。

みなさまからのご寄附は、星美ホームの今後の環境整備に充てられます。



会計・理事 中澤昭子

お陰様で
完売御礼

好評に付き、早期完売となりました。
ありがとうございました。

香りのただよう
クリスマスツリー

大小 ￥500-
星美ホーム賛助会にご協力を!

寄附についてのご案内

日ごろより、星美ホームの子どもたちに心を寄せてくださいますことを、心から感謝申し上げます。社会福祉法人 扶助者聖母会 への寄附につきまして、ご案内申し上げます。ご協力いただけましたら幸いです。



副会長・常任理事
渡邊（矢作）保澄

【法人への寄附】（※法人に用途一任する場合は、こちらにご送金ください）

	銀行名	銀行番号	店番	支店名	種目	口座番号	口座名義
1	三菱東京UFJ銀行	0005	177	赤羽駅前	普通	1047190	社会福祉法人 フジョシヤセイボカイ 扶助者聖母会
2	ゆうちょ銀行	9900	018	〇一八	普通	6021115	社会福祉法人 フジョシヤセイボカイ 扶助者聖母会

※ 「寄附申込書」にご記入の上、メール、FAXまたは郵送にてご返信下さい。領収書を発行いたします。なお、確定申告によって所得税法上の寄附金控除（所得控除）が受けられます。

【施設への寄付】

	銀行名	銀行番号	店番	支店名	種目	口座番号	口座名義
1	三井住友銀行	0009	226	赤羽	普通	2018219	社会福祉法人 フジョシヤセイボカイ 扶助者聖母会

※ 「寄附申込書」にご記入の上、メール、FAXまたは郵送にてご返信下さい。領収書を発行いたします。なお、確定申告によって所得税法上の寄附金控除（所得控除）が受けられます。

【賛助会を通しての寄附】

	銀行名	銀行番号	店番	支店名	種目	口座番号	口座名義
1	ゆうちょ銀行	9900	008	〇〇八	普通	1974606	サンジョカイ 星美ホーム賛助会
2	郵便振替（郵便局にて青色の払込取扱票にご記入ください。手数料もご負担願います。） 郵便振替口座 口座番号 00170-6-596070 口座名 星美ホーム賛助会 一口2,000円以上です。会員としての期間は一年限りです。						

※ 賛助会への領収書になりますので、個人宛の領収書は発行できません。



会長・常任理事 滝原 啓 允

【問い合わせ先】

〒115-0053 東京都北区赤羽台4-2-14
社会福祉法人 扶助者聖母会
児童養護施設 星美ホーム賛助会
TEL 03-3906-2711
FAX 03-3906-2606
E-mail jim@seibi-home.jp
URL <http://www.seibi-home.jp/>